

ひろげる・つなぐ・かえる

2011

3



「福祉の森の家 体にいいおにぎり屋」

下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声聞くことができます。



「NPO 再考～連帯を育むとき」

中部環境パートナーシップオフィス チーフプロデューサー 新海洋子

がちがちに閉塞し、先の見えない灰色な社会状況の中で、われわれNPOや中間支援組織にはもっとすべきことがあるはずだ。限界領域に入ってしまった行政や企業の下請状態になってはいないか。社会を直視する目がやわらいでいないか。自問自答する日々である。

2010年10月CBDCOP10が愛知名古屋で開催された。20年近く懸案だった主要議題には、先進国と後進国の利害による対立構造が明らかであった。COP10においても合意は難しいとマスコミに騒がれていた。しかし、本会議の最終日深夜、全ての議案が採択された。松本環境大臣は「先進国も途上国も痛みを伴いながら国益を削りあって積み上げたものが共通の利益になった」と述べた。「世界が一隻の大きな船に乗り込んだ」とも表現された。

緊急かつ重要な課題を目前にした国際社会の判断、利害や対立を超えなければ解決はない、という各締約国の「痛みを伴う合意」であった。大切なものを守るために、同じ目標のもと「連帯」できる可能性を垣間見た。

今社会には揺さぶりが必要だ。そのためには、解決に挑む「連帯」が必要だ。NPOはその中核、中間支援組織はそのしかけづくりを支える役割であろう。

だが、人が集まる場には対立、利害関係など人間の関係性ゆえの「負の状況」が生じる。特にNPOは、内部、NPO間、他セクター、それぞれの関係性においてその状況に陥りやすい。NPOは地域の中で孤立していないだろうか。市民に必要とされる組織であり続けているだろうか。

「NPO再考」。NPOはエネルギーの根源であるミッションさえぶれなければ、多少痛みを伴うかもしれないが、多様な主体と連帯できる組織である。だからこそ社会を動かすことができる。地域の、日本の、国際社会の深刻な問題解決のために、市民の声にしっかりじっくり耳を傾け、政策や事業に転換し「Happinessな社会」をつくりだす連帯。世代交代も含め、どのように連帯するか。真摯に現状を受け止め、私たちは覚悟して動くしかない。

助成金情報



市民活動



環境



寄贈



市民活動

砂防ボランティア基金 平成23年度助成事業

受付期間 3月31日(木) 必着

対象団体 砂防ボランティア活動を実施する団体または個人

対象活動 (1) 土砂災害被災地域において実施するボランティア活動

(2) 砂防行政への支援活動

(3) 地域に根ざした砂防に関する防災活動

(4) その他「基金」にかなう事業

助成金の額 総額350万円程度、助成件数20～30件程度を予定

応募方法 HPより所定の申請書をダウンロード。
Faxまたは郵送にて事務局へ提出してください。問い合わせ先 (財)砂防フロンティア整備推進機構 企画調査部
(綿谷 真一)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4

砂防会館別館6階

Tel 03-5216-5872 Fax 03-3262-2202

HP

<http://www.sff.or.jp/volunteerkikin/>

環境

TaKaRa ハーモニストファンド

受付期間 3月31日(木)

対象団体 日本の緑を構成する森林等の陸域、または海、湖

沼、河川等の水域の自然環境(生物の生態把握等も含む)に関する実践的な研究・活動

対象活動

(1) 具体的に着手の段階にある研究・活動。

(2) 営利を目的としない研究・活動。

(3) 研究・活動主体の資格は問わないが、次の条件を満たすもの。

①個人の場合

助成金の使途が助成の目的に沿って適確であり、当該事業に係わる施設の利用や助成金の使途等の面で本人あるいは親族など特別な関係のある者に特別の利益を与えない者。

②任意の団体の場合

助成金の使途が助成の目的に沿って適確であり、代表者または管理者の定めのある団体で、役員その他機関の構成、選任方法、その他事業の運営に重要な事項が、特定の者、あるいは特別の関係者等の意志に従わずに、運営されている団体。また、特定の者等に特別の利益を与えていない団体。

※より多くの研究・活動に幅広く助成するため、過去にTaKaRaハーモニストファンドの助成を受けていない応募者(個人・団体)を優先する。

助成金の額

総額500万円前後、助成件数は10件程度

応募方法

HPより所定の申請書様式をダウンロードしていただくか、事務局にご請求ください。申請書に必要事項を記入、捺印のうえ事務局宛簡易書留で郵送ください。

問い合わせ先

公益信託TaKaRaハーモニストファンド事務局

～コミュニケーションから生まれる地域貢献の継続とは～

株式会社デンソー大安製作所 総務課長 片岡 泰様 他2名の方々へのインタビューより

デンソーでは CSR (企業の社会的責任) を経営の中核に据え、主にステークホルダー (お客様や地域の方々など) の満足度に注力しておられます。

広く認知されるようになったデンソー独自のエコポイント制度「DECO ポン」では、愛知・三重県内の環境活動の助成支援などを行っています。また、社員有志による「はあとふる基金」(給与から 100 円単位で天引きしプールされた寄付金) を年 2 回、社員がサポートしている団体への寄付や自然災害義援金などに使用しているそうです。

大安製作所では、有志のボランティアグループ「デンソーハートフルクラブ大安」の自主企画メンバー 35 名が中心となり、地域の美化活動、梅林公園の手入れ支援などを行っています。いずれも年 4 回、参加者は年間延べ 1,000 名を超えると聞きました。さらに海外支援衣料回収活動として、衣料に加え輸送費カンパ金の協力を呼びかけ、50 万円以上の善意が寄せられたとか。10 年以上継続されており、地域の方々にもすっかり定着した行事となっているようです。

特に今年は、積極的に社会貢献活動に取り組んでいる社員を称える全社表彰においても 4 名の内 2 名が大安製作所

から選ばれたとお聞きし、これら制度も社員一人ひとりのやる気に繋がっていると感じました。

こうした必要な所へ必要な支援が行き渡るような活動はどこから生まれてくるのでしょうか。

「私たちの目指す姿を、よき企業市民として社会の持続的な発展に貢献し、ステークホルダーから信頼・共感される社会を目指す事と掲げ、従業員が身近で出来ることから社会貢献に取り組んでいます」と、片岡課長よりコメントをいただきました。

デンソーの真摯な社会貢献活動は、企業規模の大小に関わらず、地域と共生し愛される企業を目指しているどの企業にとっても共感とヒントを得るものではないでしょうか。



梅林公園 草刈りの様子



海外支援衣料回収活動

〒 600-8006 京都市下京区四条高倉東入立売
中之町 84 みずほ信託銀行株式会社 京都支店
営業第 2 課 (明上、菅谷)

Tel 075-211-6231 Fax 075-212-4915

HP <http://www.takarashuzo.co.jp/>



環境

コンサベーション・アライアンス・ジャパン 自然環境保護基金プログラム

受付期間 常時募集

対象団体 明確な行動指針があり、自治体や中央政府に対して法律を遵守するよう働きかける団体

対象活動 自然環境保護活動

助成金の額 10 万～ 50 万円

応募方法 ①グループ、団体名 ②グループ、団体の目的 ③過去の活動内容とその成果 ④目的を達成するための今後の計画 ⑤支援金の使用目的および金額以上の申込み必要条件を記入の上、郵送にて提出。審査の公平性をきすため、A4 用紙で 4 枚以内に簡潔にまとめて下さい。

問い合わせ コンサベーション・アライアンス・ジャパン
アウトドア自然保護基金プログラム係 福永宛
〒 359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-12-12
(株) アライメント内
Tel 042-944-5855 Fax 042-944-5825

HP <http://www.ca-j.org/>



寄贈

TechSoup JAPAN(テックスープ) PC ソフトウェア寄贈プログラム

受付期間 常時募集

対象団体 NPO 法人・社会福祉法人・公益法人
※ソフトウェアの提供企業ごとに寄贈対象となる法人格、活動分野などが決められています。詳しくは、HP の「団体の登録方法」ページ内の「ソフトウェア提供企業別の団体資格」および「寄贈対象団体の条件」をご参照ください。

寄贈の品 アドビ システム社、シマンテック社、マイクロソフト社の PC ソフトウェア製品各種

※詳しくは HP の「ソフトウェアの一覧」をご覧ください。

応募方法 HP より「団体登録」と「ソフトウェア寄贈の申請手続き」を行います。まずは HP 内の「寄贈申請までの手順」で、そのステップをご確認ください。

問い合わせ (特活) 日本 NPO センター
〒 100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1
新大手町ビル 245

Tel 03-3510-0855 Fax 03-3510-0856

HP www.techsoupjapan.org

E-mail HP ホームページ

NPO から寄せられた募集とご案内

details/index.asp?cd=2011020001&ctr=news&pno=1

コミュニティビジネス・ワークショップ

「市民と企業の協働による新事業創出の可能性」

市民セクターと企業セクターの双方から、支援者及び事業者が参加し、両セクターが協働することにより新たな事業を創出するためには、どのような仕組みが必要で、どのような取組が可能かについて、講演及びワールドカフェ方式による意見交換を行います。

日時 3月10日(木) 13:15～16:45

場所 アストプラザ 研修室 B
(アスト津 5 階)

講師 NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター
代表理事 永沢 映 氏

対象 NPO、市民活動センター、社会福祉協議会、コミュニティビジネス事業者、企業、商工会・商工会議所、行政の関係者で、市民セクターと企業セクターの連携に関心がある方

参加費 無料 ※要申込み

主催 三重県農水商工部商工振興室

問い合わせ先 Tel 059-224-2227 (稲葉)
Fax 059-224-2480

メール shinsan@pref.mie.jp

募集のお知らせ

「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」登録団体募集

三重県では、伊勢湾の再生につながる取組として、愛知県・岐阜県・名古屋市の三県一市の統一行動として、H23 年度「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」を実施します。

実施内容につきましては、5月から8月頃に三県一市各地で行われる清掃活動等について取りまとめ、広く PR するものです。

なお、実施にあたっては、収集ゴミの処理など、受入れ市町との調整等を十分行われるようお願いします。

三重の環境と森林HP(下記URL)の「伊勢湾森・川・海のクリーンアップ大作戦実施申込書」を FAX か E メールでご提出いただきました活動内容をリーフレットや県HP等で周知させていただきます。

対象 環境保全団体

応募締切 3月11日(金)

主催 三重県環境森林部水質改善室

問い合わせ先 Tel 059-224-2382
Fax 059-229-1016

メール mkankyo@pref.mie.jp

HP 三重の環境森林 HP「ニュース一覧」平成 23 年 2 月 2 日
<http://www.eco.pref.mie.jp/>

講演と大感謝イベント

心のサミット～若者の「叫び」が聞こえますか?～

日時 3月12日(土) 12:30～16:00
(講演会は 13:30～)

場所 四日市市文化会館第 3 ホール

内容 第一部 講演会

「ひきこもる若者の心理」

第二部 パネルディスカッション

「若者世代の現状について、何を思い考えますか?」

第二部では、会場と一体型のディスカッションを行いたいと考えています。次世代を担う若者の理解と支援のために…みなさんのご参加をお待ちしております。

対象 一般

参加費 無料 ※申込不要

主催 (特活)市民社会研究所

HP <http://www.geocities.jp/ssk21ww/>

「四日市 NPO 百貨店」大感謝イベント開催

NPO や市民活動団体を紹介するインターネットサイト「四日市 NPO 百貨店」が昨年 8 月に開設。環境・子ども・福祉・人権・まちづくりなど、様々な分野の活動をフロア別に紹介。他にもイベント情報やボランティアスタッフ募集などを簡単に探せるのも魅力のサイト。今回のイベントはインターネットの世界から飛び出して実際に NPO を見て・体感して・楽しんでもらえる企画を開催。どなたでも無料で参加できますので一度、NPO を味わってみてください。

日時 3月27日(日)
14:00～16:00 (13:30開場)

場所 四日市市文化会館第 3 ホール

内容 オープニングダンス・NPO 商品のサービス提供・スタンプラリー・ロゴ&キャラクタ発表・NPO 相談コーナーなどなど目白押し!

対象 子どもから高齢の方までどなたでも

みえ NPO 検討会

「未来社会フォーラム」

～私たち自身の未来創造力～

「NPO の新しいうごきを議論する」と題して 12 回にわたって開催してきた「みえ NPO 検討会」。その全体の内容を整理してふりかえり、まとめの機会としてこのフォーラムを開催します。この地域の未来社会で市民の活動が果たす役割やそのあるべき姿、これからの三重での市民の活動の方向性のひとつでも見いだすことができれば幸いです。

日時 3月13日(日) 13:30～16:30

場所 みえ市民活動ボランティアセンター (津市羽所町 700 アスト津 3 階)

内容 ・未来社会フォーラム パネルディスカッション

「NPO が社会の未来を創造するためには」

松井真理子 さん (四日市大学総合政策学部教授)

浅野 聡 さん (三重大学大学院工学研究科准教授)

進行: 服部則仁 (特定非営利活動法人 みえ NPO センター理事)

・参加者全員による交流懇談会 ・検討委員 1 分間スピーチ 他

問い合わせ先 (特活) みえ NPO センター Tel 059-222-5995

メール mienpokan-office@miraiwork.jp

HP <http://www.mienpocenter.org/>

主催 四日市 NPO セクター会議
問い合わせ Tel 059-363-3539
Fax 059-363-3667
✉ ssk21ww@yahoo.co.jp

日本笑い学会 みえユーモア支部笑例会 「ハーモニカと笑いで 春のひとときを」

日時 3月12日(土)
14:00～16:30(13:30開場)
場所 みえ県民交流センター(アスト
津3階) イベント情報コーナー
内容 1.【日々、ニコニコ暮らすには】
・操体法の実践
今飯田 保先生
2.【チャレンジ～人生前向き～】
・私のチャレンジ人生
・ハーモニカ演奏
中村 健先生
3.【笑いヨガでワッハッハ】
・橋元、福本、中村の3人トリオで、smile always アロ
～ハハハハハ～♪

対象 限定なし、どなたでも
参加費 800円(会員無料)
※申込不要
主催 日本笑い学会 みえユーモア支部
問い合わせ Tel & Fax 059-232-6409(中村)
✉ waraigakkaimie@gmail.com

手作り雑貨やリユース品等の販売

市民活動支援フリーマーケット

市民活動団体が活動していくための資金作りを目的としたフリーマーケットを開催します。団体の活動PRを見ながらフリーマーケットで買い物しましょう!あなたの買い物が、市民活動支援につながります。個人出店者による手作り雑貨の販売や日用品、リユース品の販売もあります。

出店者も募集中です!「コーヒー飲んだ団体支援」の参加団体のプレゼンと寄付金贈呈式も同時開催!(同日

10:00～12:00)

日時 3月19日(土) 10:00～16:00
場所 みえ県民交流センター
問い合わせ みえNPOセンター・ワーカーズ
コープ(みえ県民交流センター指定管理者)
三重県津市羽所町700
アスト津3階 みえ県民交流センター内
Tel 059-222-5995
Fax 059-222-5971
✉ center@mienpo.net

カウンセリング

カウンセリング実践研修会

傾聴と自己表現を学ぶワークショップ。日常生活の小さな心の悩みを受け止めることで子どもや大人のストレスから起こる病気や現象を予防する目的の1日研修会。

日時 3月20日(日) 10:00～16:00
場所 三重県総合文化センター
フレンテ2階 セミナー室B

内容 実践カウンセリング入門、体験学習

講師 みえ親子・人間関係研究会
理事長 河合卓子&スタッフ

募集人数 30名(定員になり次第締め切り)

参加費 3,000円 ※要申込み

※カウンセリング実践講座生募集中(有料)
5月14日より毎月第2土曜日

※訪問相談もあります(有料)

詳しくはお問い合わせ下さい。

問い合わせ (特活) みえ親子・人間関係研究会
津市大倉13-19 アコギビル
Tel & Fax 059-246-5562

初心者歓迎!

「エクセル」を覚えて地域活動に役立てよう!

日時 4月17日(日) 10:00～11:30
場所 なやプラザ 会議室2

内容 ①簡単な表計算の練習や連絡網、
回覧板等を作成(初心者向)。
②収支報告書や名簿等を作成しながら様々な機能の使い方を練習します。
エクセルを活用したい方にお勧めです。
対象 エクセルが使用出来るノートパソコンをご持参できる方ならどなたでも。
※ノートパソコン貸出有。(但し、数に限りがあります)

参加費 1,000円/回 ※要申込み

募集人数 20名

応募締切 4月15日(金)

主催 (特活) MLS みえ生涯学習支援室

問い合わせ Tel 059-392-5355

Fax 059-347-5100

✉ npo-mls@live.jp

HP <http://npomls.web.fc2.com/>

✉ E-mail **HP** ホームページ

【情報を提供していただく皆様へ】

市民活動・ボランティアニュースの原稿用フォーマットができました!

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mailまたはFaxにて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要な事項を入力の上、毎月10日までにお送りください。
- (2) E-mailは件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ

原稿用フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net

Fax 059-222-5971

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえNPOセンター・ワーカーズコープ」に連絡してください。

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに” “みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行

株式会社、社団法人等の法人設立から許認可手続まで

NPO・社会福祉法人設立

事業報告、各種変更届等の作成もお手伝いします。

フリーダイヤル **0120-406-414**

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC内)
三重県津市本町14-18 URL www.e-houmu.info

1本の木を伐ったら、 森がどう変わっていくか というところまで読み解き、 森を育てる

森林施業 特定非営利活動法人 ^{もり} ^{かぜ} 森林の風
理事・事務局長 瀧口 邦夫 (写真左から2番目)

セミプロ集団に徹して、森林の荒廃を防ぎたい

特定非営利活動法人森林の風（以下、「森林の風」と略）の創設の経緯とミッションは？

創設の経緯は、山のことを勉強しに行った人が集まって、NPOを作ろうとなった。技術を磨いて、今までの森林ボランティアから一線を画してセミプロで、ある程度数字の計算はできるグループにしようと、さまざまな人が集まりました。森林ボランティアって、遊びから入門している要素が強いんです。でも追求していくと、山に来るときは「安全を絶対を守る」こと、「森林のマナーとルールをきちっと守っていこう」と決めた。

荒廃した森林を健全な森林にすること。不在地主の土地までは手が付けられないけど、せめて地元に住んでいる方の山を少しずつでも整備するというのが限界です。しかし、不在地主さんのことについて聞くと、今は従兄弟の土地とか聞くけど、境界線が不明です。自分の土地がどこからどこまでわからないという方が非常に多い。

基本的には山の所有者が「やってくれ」と言わないことには、手を出すことはできません。個人の山、私有林が中心。そういう人たちの口コミとか行政の仲介、森林組合の紹介でやっている。口コミは、一つきれいにやると、その人が紹介してくれて次がある。

計数管理や“水源の森 提案書”など専門的に取り組む

「水源の森プログラム」の取り組みについてはいかがですか？

^{かんばつ} 間伐するだけではなく、水源地域に森林を再生することを1つの象徴として「水源の森プログラム」という名称で荒れた森林を整備しています。

プログラムというのは一連の流れがあって、地主との契約は当然結びます。山に入るにあたっては面積測量や、標準地調査もやります。山の中に入って木は何本あって、間伐率を30%にすると10メートル四方の内の何本伐らないかんか。山全体で木が何本あって、全部で何本伐るか、そういう計算もやりますし、樹高（木の高さ）や直径も測って、山全体で何m³木がありますよとか、森林組合やプロと同じことをやります。

だから、事前調査の後、間伐や枝打ちをする、下草も刈る、そういう山の手入れに必要な一連の作業をやって、その後、数年にわたり定点観測もやる。間伐した後、どうやって山が変化していくかを5年以上観察し、もう一度これで良かったのかと見直して、整備不足は再度間伐するなど、その一連の流れを含めて「水源の森プログラム」と言っています。

水源の山を数値で管理しようという計数管理。ただ単に山に入って木を伐るだけじゃなくて、この山にはどんな木が何本ぐらいあって、何本伐ったら羊歯とか下層植生が生えてくるかということを計算して伐る。持ち主さんにも「お宅の山はこんな状態なので、これであと何本伐ったら山は健全になりますよ」という提案もして、これが“水源の森 提案書”なんですけど、それに基づいて実際に施業していく。



間伐材の搬出作業



長野県伊那市の島崎森林塾（現・KOA 森林塾）での合宿 左端が会長の蒲田博

3Kの仕事だけど、木を伐る楽しさと2つの「KY」

リスク管理への対応と活動の楽しさは？

実際私らがやっている間伐とかいろんな仕事は、いわゆる3Kの仕事なんです。汚いし、きついし、チェーンソーを持ってこんな45度の崖を登って施業もあります…。林業というのはいろんな産業の中でも死亡事故の多い業種です。危険というのが一番のポイントになるので、我々も入って非常に厳しく指導を受けた。

普段から運動、体調調整は万全を期す必要があります。だから全部で21人の会員ですが、喫煙者は1人。「森林の風」に入って、私は腰痛気味やったのが治った。少しずつ慣らして鍛錬をしていくと非常に健康になります。一番のメリットだったかと。

年間活動総数は会員数21人で延べ1,000人程度稼働しています。現在、契約中の山林が16か所で、年間40ヘクタールくらい手がけている。一般のボランティアはグループで概ね1か所1ヘクタール程度預かりその場所で継続して施業しておられるので、そういう観点からいくと桁違いに多い数だと思います。林業家から見れば少ないでしょう。

夏場は大体、育成講座を中心に活動して、林業は冬場で木の成長も無いときの方が間伐期と昔から言われています。夏も施業しますが、夏場に行くとマムシやヒル、ダニが多く、いろんなことがあります。秋は蜂の季節で、去年会長が20数か所刺されたんですよ。やっぱり夏場の方がリスクは高い。だから会としては1年に1回、三重大病院の先生を呼んで、応急手当の講習会は欠かさずしています。安全は森林活動の基本だと思います。

それとね、厳しい話をしたけど、山で木を伐るというのは非常に楽しい。というのは1本の木を倒すというのはね、いろんな知恵を入れれないと思い通りに倒れないという魅力があります。林業の専門家に言われたのは、体力と知力を使ってやれるスポーツやと思ったら、こんな楽しいことはない、と。

だから、私ら「KY」と言っています。KにY、「木を読む」です。木がどういうふうに出ていてどういう状態にあるか、そこを読んだ上でさっきの話で木を伐り倒すと、それがもう一つの「KY」、「危険の予知」に繋がるという話をします。

森を育てる楽しみ

将来展望をお聞かせください。

木を伐るのにいくつの要素が入っているかといったら、現場によって違うので、指で数えられないくらいの要素を持っている。行き着くところは「森を育てる」ということで、これを伐ったら「森がどう変わっていくか」ということまで読んでやらないかん。

チェーンソーの使い方とかそんなのは「森林の風」でいけば一つの技術で、知識で持ってもらえばいい問題。将来的にみて“森を育てる”というのが重要です。実践活動と啓蒙活動の両輪が望ましい活動だと思います。そのためには小中学校や企業などへの啓発・啓蒙活動も実施しています。自然環境の保全は森林再生が原点であり、森が蘇る事を願い活動しています。



「まなびの森*」での作業風景 / 竹ポットで育てている実生の苗
* 「みえぎん まなびの森」：三重銀行の「森林づくり活動の拠点」と位置づけられ、2009年10月三重郡菰野町に「みえぎん まなびの森」として整備された。「みえぎん まなびの森」事業は「株式会社三重銀行」と「三重銀行森林倶楽部」、「NPO法人森林の風」の協働事業として実施されており、「まなびの森」の運営・管理が「森林の風」に委託されると同時に、体験広場は「森林の風」の活動拠点として提供されている。

【データ】

〒512-0933 四日市市三滝台4丁目15番地の7
Tel & Fax 059-321-7719
E-mail ktaki@m3.cty-net.ne.jp
ホームページ http://www.morinokaze.info/
代表者 会長 蒲田 博
団体設立年月日 2005年4月1日
NPO法人化年月日 2005年9月25日
会員数 21名(2011年1月1日現在)
会費 入会金 20,000円
年会費 5,000円

※会員は募集していません。

会の育成講座及び活動に参加されたのち、ご希望ください。



県民交流センターの一角にある
図書コーナーでは、NPO、協働、
ボランティア、福祉、環境、防災
など、いろいろな分野の活動に
役立つ本や資料、ビデオを貸し
出しています。ぜひお立ち寄りく
ださい。

〈Monthly Selection〉

- ◆『指定管理者制度と NPO』
事例研究と指定獲得へのマネジメント
著者：柏木 宏 発行：明石書店
第1部 事例編・東京都新宿区
◆環境学習情報センター、他
第2部 制度編
・指定管理制度とは
・NPO の現状と指定管理者制度
・指定管理者制度の課題と NPO の事業展開
第3部 マネジメント編
・NPO による指定獲得へのマネジメント

とぴっくす

NPOにかかわる全国的な動きなど、お伝えしたいことを随時、取り上げます。

「タイガーマスク運動」と市民活動

大きな話題となった「タイガーマスク運動」。実際に多くの
人が感動し、社会現象と呼ばれるまで広がった。なぜ、タイガ
ーマスク運動では、多額の寄付が集まり、その一方で、多くの
市民活動団体が寄付が集まらないと頭を悩ませているのか。

その原因の一つに、活動の不透明さがあげられる。どこに
使われるのかがわからない目的がはっきりしていない活動団
体に、寄付をするよりも、直接、子ども達の元にランドセル
や文房具を届けるほうが、確実に社会に貢献出来ると思える
のはおかしいことではない。

日本の税制度が変革しようとしている今、市民活動が市民
に信頼されるためには、「地域や社会の課題解決のための活
動内容をいかにわかりやすく市民に伝えるか」がポイントにな
るのではないだろうか。

みえ市民活動
ボランティアセンターから

お知らせ

Tel 059-222-5995
ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>

NPOのための 無料よろず相談

これから活動を始めたい、団体の運営
についての悩み、会計帳簿のつけ方は？
職員を雇うときの手続きは？助成金をと
りたいけれど...

先着順のため、相談日の1週間前までにお申し込み
ください。

対 象 NPO 法人設立を考えている団体や個人、
NPO・中間支援センタースタッフ、NPO・
市民活動に関心がある市民など。

日 時 (1) 10:00 ~ 11:00 (2) 11:00 ~ 12:00
今後の予定：3月1日(火)、4月6日(水)、
5月6日(金)、6月7日(火)

場 所 みえ県民交流センター
アスト津3階(津駅東口隣接ビル)

相談員 特定非営利活動法人 みえ NPO センター
代表理事、事務局長、事務局スタッフから相
談に応じて

中間支援組織担当者 ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作
りませんか？～

中間支援、NPO 支援に関
わる人が集まり、共通の悩
みや疑問を出し合って、意
見交換する場です。参加は
無料、会場はみえ県民交流
センター交流スペースです。

日 時 3月15日(火)
13:30 ~ 16:00
(予定)

表紙の写真

みえ県民交流センターに、毎
週木曜日のお昼の12時頃、
お弁当の販売に来られる、
福祉の森の家 体にいいおに
ぎり屋(社会福祉法人 伊勢
亀鈴会「第2八野ワークセン
ター・飲食部門」)さん。当セ
ンターの利用者の皆さんをは
じめ、職員も利用させていた
だいています。体にいい手作
り弁当で、お手頃価格とい
うのが人気のヒミツとか。当セ
ンターでは木曜日を中心に販
売されています。

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津 市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動
センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動セ
ンター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活
動支援センター (四日市市)四日市市市民活動センター/みえチャレンジプラザ/四日市
大学 (亀山市)亀山市市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴
鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学/鈴鹿市立白子公民館 (松阪市)松阪市市民活動セン
ター/三重中京大学 (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (鳥羽市)鳥羽NPOネ
ットワークセンター・結 (志摩市)志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター
(名張市)名張市市民活動支援センター/エコリソート赤目の森/名張市立図書館/名張青
年会議所/皇學館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活
動支援センター/ウィリアム・テルズ アップル まちづくりセンター/伊賀市中央公民館/伊賀
市立図書館/上野青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザインセンター (明和町)
めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町
ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町村社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/メディカ
ルー光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、
松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野])/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/
三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健
康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合
福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野
古道センター/各市町役場

成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

きずな	(平成22年 5月13日)
いせ就労促進協議会	(平成22年 6月 8日)
こどもサポートセンター	(平成22年 9月14日)
もらと	(平成22年12月27日)
NPO法人ふくし・みらい研究会	(平成23年 1月13日)
陽向の会	(平成23年 1月11日)
南勢子どもの発達支援センターえがお	(平成23年 1月 7日)
(平成23年1月10日～平成23年2月9日届出分)	

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をい
ただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

JAバンク
三重県下JA/JA三重信連

三重銀行

健全・安心・貢献
東海ろうきん

re70

PRINTED WITH
SOY INK

古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。